

ノーブルホームカップ第27回関東学童軟式野球秋季大会埼玉県予選会大会要項

- 1 主 催 一般社団法人埼玉県野球連盟
- 2 特別協賛 ノーブルホーム株式会社
- 3 協 賛 ナガセケンコー株式会社、株式会社共同写真企画
- 4 会 期 令和7年9月13日(土)、14日(日)、15日(月祝)、20日(土)、21日(日)
予備日23日(火祝)
- 5 会 場 東松山野球場、埼玉県営大宮公園野球場、おふろ café ハレニワスタジアム熊谷
戸田市北部公園野球場、新座市総合運動公園野球場、杉戸町営倉松公園野球場
- 6 出場資格 (1) 埼玉県内支部長の推薦を受けたチームであること。
(2) 小学生5年生以下で編成されたクラブチーム
(3) 1チームのメンバーは監督1名(背番号30)、コーチ2名(背番号28、29)のほか、選手は10名以上25名以内とする。
健康管理対策として、保護者5名以内ベンチに入れる。
(4) リトルリーグ及び日本少年野球など、硬式を使用球としている団体と、日本Kボール少年野球連盟に登録(参加)している者の出場は認めない。
- 7 適用規則 (1) 2025年公認野球規則、2025年版競技者必携少年学童野球に関する事項。
(2) (公財)全日本軟式野球連盟諸規定並びに別に定める特別規則を適用する。
- 8 使用球 一般社団法人埼玉県野球連盟公認ナガセケンコーボールJ号を使用する。
(チームは3個持参)
- 9 特別規則 (1) 試合は6回戦とし、1時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
(2) 得点が等しい場合は、タイブレーク方式により勝敗を決する。
(3) 得点差によるコールドゲームは4回以降7点差とする。
- 10 参加料 参加料は1チーム30,000円とし代表者会議会場受付で納入すること。
- 11 参加申込 出場資格を得たチームは、参加申込書、参加同意書を1部ずつ作成し、令和7年8月15日(金)迄に一般社団法人埼玉県野球連盟へ提出すること。
- 12 組合抽選 令和7年8月30日(土)組合抽選を行い。ホームページに掲載します。
- 13 表 彰 優勝チーム:賞状、賞品、トロフィー楯、メダル
準優勝チーム:賞状、賞品、トロフィー楯、メダル
- 14 その他 (1) 会場では、打楽器(太鼓など)、金管楽器など鳴り物の使用はできません。
(2) 参加申込書はプログラムに掲載しますので、パソコン等で作成をお願いします。
(3) 雨天決定時刻は午前6時30分
森田理事長 携帯電話 080-1319-2311
奥田事務局長 携帯電話 090-3406-0030

問合せ 一般社団法人埼玉県野球連盟

〒362-0031 上尾市東町 3-1679 スポーツ総合センター内

Tel048-778-8981 E-mail sba.jsbb@lapis.plala.or.jp

※雨天決定時間は午前 6 時 30 分 責任者 1 名が会場地に連絡してください。

※優勝チームはノーブルホームカップ第27回関東学童軟式野球秋季大会へ出場

令和 7年 11 月 22 日(土)～23 日(日) 茨城県 オーブルホームスタジアム水戸

	球 場 名	電 話
東松山	東松山野球場 東松山市大字松山 2681	0493-24-5089 福島理事長
県 営	埼玉県営大宮公園野球場 さいたま市大宮区高鼻町 4-9	048-642-8367 小池会長
熊 谷	おふろ Café ハレニワスタジアム熊谷 熊谷市小島 157-1	048-533-2938 鈴木理事長
戸 田	戸田市北部公園球場 戸田市笹目北町9	048-421-2926 小林理事長
新 座	新座市総合運動公園野球場 新座市本多 2-8-16	048-479-5515 鶴井理事長
杉 戸	杉戸町営倉松公園野球場 北葛飾郡杉戸町倉松 765	0480-34-9981 横川会長

競技に関する連盟特別規則

8 学童部・少年部の投球制限についてP43

投手の肘、肩の障害防止として、一人の投手が 1 日に投球できる数は下記の取り扱いとする。
この投球制限は、選手が安全に安心して健康で野球を楽しむことを目的としている。

【学童部】

- ① 70 球以内(4 年生以下 60 球以内)

【投球数管理運用】

- ① 試合中規定投球数に達した場合、その打者の打撃中に攻守交代になるか、打撃を完了するまで投球できる。
- ② ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
- ③ タイブレークになった場合、1 日の規定投球数以内で投球できる。
- ④ けん制球や送球とみなされるものは投球としない。
- ⑤ 投球数の管理は、大会本部が行う。
(投球数管理要員として当該試合チームより各1名補助員を出す。)